

令和4年10月11日

保護者の皆様へ

県立佐土原高等学校
校長 萩尾 英司

インフルエンザ対策について（お願い）

仲秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。

さて、2020年及び2021年は国内のインフルエンザ患者は極めて少数でしたが、今年度は例年より2ヶ月程早くインフルエンザの流行が各地域で見られるようです。

県内においてもすでにインフルエンザが発症しております。就職・進学試験を控えた3年生や修学旅行を予定している2年生は健康管理に十分留意し、インフルエンザの予防接種を積極的に受けておくことをお勧めいたします。

家庭におきましても、発熱等がありインフルエンザが疑われる場合には、まず医療機関を受診し、無理に登校させることがないようにご配慮ください。

なお、インフルエンザの出席停止期間は、「インフルエンザを発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過するまで」となっております。

医療機関からの証明書や診断書は必要としませんが、「下記の報告書」ならびに「処方された薬の説明書」（コピー）を学校(担任)まで提出してください。（担任→保健室へ）

記

- 1 周囲の流行状況に留意し、急な発熱とともにインフルエンザ症状（咳、咽頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感など）がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

- 2 出席停止の期間は自宅療養し外出は控えましょう。

【出席停止の期間】

「発症した後、5日を経過し、かつ解熱した後、2日を経過するまで。」

・・・・・・・・・・・・・・・・・・きりとり・・・・・・・・・・・・・・・・

*保護者記入となっています。登校時、この用紙とともに薬の説明書(コピー)を担任まで提出してください。

宮崎県立佐土原高等学校長 殿

学校感染症に関する報告書 (インフルエンザ)

年 級 氏名

令和 年 月 日 に発症しました。

令和 年 月 日 から登校してもよいと

*（医療機関名： ）から許可されました。

上記のとおり報告します。

令和 年 月 日

- 1 -

保護者氏名 印

学校感染症の種類

第1種 エボラ出血熱、クリミア・コンゴ出血熱、痘そう、南米出血熱、ペスト、マールブルグ病、ラッサ熱、急性灰白髄炎、ジフテリア、重症急性呼吸器症候群、中東呼吸器症候群、鳥インフルエンザ（H5N1、H7N9）

第2種 インフルエンザ、百日咳、麻疹、流行性耳下腺炎、風疹、水痘、咽頭結膜熱、結核、髄膜炎菌性髄膜炎

第3種 コレラ、細菌性赤痢、腸管出血性大腸菌感染症、腸チフス、パラチフス、流行性角結膜炎、急性出血性結膜炎、その他の感染症



※その他の感染症とは、学校において感染を拡大させるおそれ強いと診断される感染症と医師の診断があったもの

※新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症など国が定める感染症は第1種の感染症とみなす。

必ず提出して下さい